平成２４年度　老人福祉センター横浜市蓬莱荘指定管理者事業計画書

【指定管理者】　財団法人　横浜市老人クラブ連合会

１　老人福祉センター横浜市蓬莱荘の管理運営の基本的な考え方

（１）　管理運営の基本方針

老人福祉センター横浜市蓬莱荘は、地域の高齢者が、健康で明るい生活を営めるよう健康相談や生活相談などの各種相談、並びに教養の向上及び、趣味やレクリエーションの機会の提供を通じて、高齢者の社会活動を支援していきます。

① 高齢者の教養、趣味、娯楽の機会の提供並びに高齢者の健康増進を支援します。
② 公的な施設として、公平、公正に、そして人権を尊重した管理運営に努めます。
③ 地域に根ざした、高齢者のための市民利用施設として、港南区や地域との密接な連携のもと、地域の活性化を図ります。
④ 法律、条例等を遵守し、コンプライアンスの徹底を図ります。また個人情報保護に努めると共に、情報公開には、情報公開条例の趣旨にのっとり、積極的に開示協力をします。
⑤ 東日本大震災以降のエネルギー事情を踏まえ、一層の節電、節水等の経費節減に努めると共に、廃棄物の資源化の取り組み等を通じ、環境保護の推進に努めます。
⑥ 提案、要望等には、迅速かつ的確・適切に対応し、利用しやすい施設の運営に努めます。
⑦ 利用者が快適に過ごせるよう、施設環境を整え、利用満足度の向上を図ります。

２　平成２４年度事務事業の推進について

（１）「趣味の教室」「短期講座」「自主事業」の開催について（別紙「自主事業計画書」参照）

＊　利用者への生涯学習の機会と場の提供を図るため、「趣味の教室」及び「短期講座」並びに「自主事業」を積極的に開催し、生きがいづくり、仲間づくりを積極的に支援していきます。

＊　平成２４年度「趣味の教室」事業については、前期１３講座、後期１２講座を各々６ヶ月間開催します。（１年を通しての講座１含む）

＊「短期講座」については、短期間で集中的に開催した方が効果的と思われる講座を開催します。

＊ 自主事業は、健康相談、高齢者お困りごと相談等の相談事業、防犯教室等の「生活支援事業」、地域に根差した、地域の方にもご覧いただける、「蓬莱荘ふれあい祭り」や、七夕、クリスマス、節分などの季節の風物詩にかかる事業を企画、開催します。

また、介護予防事業である、体力向上プログラム、健康増進体操など、高齢者が、住み慣れた地域で、健康でいきいきと生活を続けられるよう支援する事業を、区役所、ケアプラザ等の関係機関と連携して実施します。

（２）利用者のニーズの把握

＊　利用者満足度アンケート調査を実施します。

＊　「趣味の教室」受講者のアンケート調査を実施します。

＊　利用者の要望・提案を反映させるため、利用者代表者からなる、「利用者会議」を開催します。

＊　蓬莱荘の運営を地域から支えていただき、連携を深めていくため、地区連合町内会長、地域自治会・町内会長、地区民生委員児童委員協議会、地区社会福祉協議会並びに区老人クラブ連合会等地域団体からなる、「地域連絡協議会」を開催します。
＊ 老人クラブと連携を密にするため、横浜シニア大学の開催を支援します。
＊ 「提案箱」を始め、利用者の要望・提案・苦情を聞く窓口を充実させます。
これらの要望・提案・苦情等は、積極的に蓬莱荘の運営に反映させていきます

（3）職員体制と人材育成

利用者のサービス向上を図るため、職員の育成及び接遇等の研修を進めていきます。
＊　職員体制は、常勤職員３人（所長１人、副所長２人）　非常勤職員（コミュニティスタッフ）常時５人配置を維持します。
＊　常勤職員２人は副所長と位置付け補佐機能と責任体制を明確にします。
＊　職員の育成として、採用時研修、職場実務研修、始業時ミーティング、個人情報保護、コンプライアンス及び接遇等各種研修を行います。

（4）個人情報保護と情報公開

＊　利用者の個人情報は、個人情報保護法の趣旨に基づき適正に取り扱います。
＊　個人情報は、業務に必要な範囲で収集し使用目的を明確にして利用します。
＊　情報の管理は厳正に行います。
＊　情報公開は、迅速・適切に対応します。
＊　情報は積極的に適正な方法で公開して行きます。

（5）緊急時の対応

老人福祉センターは、高齢者が利用する区民利用施設であり、他の施設より”事故“の発生する可能性が高く、特に蓬莱荘は浴室設備があり、入浴中の事故の危険があります。
「安全は最大のサービス」との心構えで、救急救命等に万全の配慮をすると共に、２回の防災訓練を実施し、ＡＥＤ取扱い訓練等を通して、スタッフの資質の向上に努めます。
また、蓬莱荘は、建てられてから３８年が経過し、年々、修理・修繕等メンテナンスの負担が大きくなっています。
東日本大震災後、首都圏において、大地震への危惧が各段に高まっています。
東日本大震災を教訓として、防火・防災体制の強化、一層の防災意識の醸成に努めていきます。
＊　自衛防災組織の機能を再確認し、緊急時に備えます。
＊　緊急対応マニュアル（防災・急病人・風呂）を基に、緊急時の対応をします。

（6）安全･安心で快適な施設への維持管理

利用者に、快適に施設を利用してもらうためには、アメニティへの配慮が大切です。
＊　スタッフや、清掃委託業者による「日常清掃」を、毎日きめ細かく行います。
＊　委託業者による、「害虫駆除」などの専門作業も、年間管理計画に基づき、適切な時期に、定期的に実施します。
＊　浴室について、毎日の清掃、レジオネラ菌検査、塩素系消毒薬投与などを行い、衛生管理に努めます。

（7）健康や福祉などの相談体制の充実

高齢者が、健康で明るい生活を営めるよう、健康相談や、生活相談を実施し、いつまでも元気で、「生活の質」を高め、維持して行けるよう支援します。

（8）利用環境の向上と効率的な事業執行

指定管理者制度では、市民利用施設として、利用環境の向上と効率的な事業執行が求められます。

そして、この目標の達成には、日常的・恒常的な業務改善が必要となります

＊　利用環境の向上は、管理運営の基本方針をもとに、利用者満足度調査、提案箱をツールとして、「管理・運営」や「事務・事業」の改善・見直しを進めます。

＊　効率的な事業執行では、費用対効果を見据え、経営的視点に立ち、効率的な事業執行に努めます。

（様式4）

自主事業別計画書【短期講座】

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【短期講座】 初心者のための デジカメ教室	(目的) 高齢者の生きがい、生涯学習の一環として開講します。 (概要) 簡単なデジタルカメラの使い方や美しい写真の撮り方などを学びます。	(実施時期) ９月～１１月までの３ヶ月間に開講予定 (回数) １カ月～３カ月間 １カ月２回で実施予定。

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【短期講座】 東海道宿場 ウォーキング	(目的) 高齢者の生きがいや健康増進、生涯学習の一環として開講します。 (概要) 東海道の神奈川の宿場を歩き、歴史を学びます。	(実施時期) １０月～１２月までの３か月間に開講予定 (回数) 月２回　実施予定

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【短期講座】 笑って笑って シニアライフ (体力向上プログラム事業)	(目的) 高齢者が，寝たきりにならないための「介護予防事業」として開講します。 (概要) 健康福祉局委託事業として、区福祉保健センターと連携し、保健師、栄養士等を講師に、体操・栄養・口腔の講座を開講します。	(実施時期) １１月開講予定 (回数) 週１回実施予定

事業名	目的・内容	実施時期・回数

（様式4）

自主事業別計画書【生活支援事業①】

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【生活支援事業】 高齢者健康相談	（目的） 健康に係る相談や血圧測定などを行います。 （内容） 保健師による個別相談。個人情報の保護は厳守します。	（実施時期） 毎月２回 （第２・４水曜日） １３～１５時

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【生活支援事業】 高齢者お困りごと相談	（目的） 「一人暮らしで、今後の事が心配」、「悪質訪問販売にだまされないためには」、「認知症にならないようにするには」など日常生活の身近な問題の相談を親切・丁寧に行います。 （概要） 横浜市港南台地域ケアプラザの協力により実施します。	（実施時期） 毎月１回 第１水曜日 開催

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【生活支援事業】 生活相談	（目的） 職員が、高齢者の日常生活に関する相談を受け、支援します。 （内容） 所長が相談を受け、適切な機関に繋げます。	（実施時期） 随時

事業名	目的・内容等	実施時期・回数

（様式4）

自主事業別計画書【生活支援事業②】

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【生活支援事業】 高齢者のための防犯教室	（目的） オレオレ詐欺の被害は減少していません。高齢者の被害を少しでも減らすよう防犯教室を開催し、防犯意識の醸成を図ります。 （概要） 港南警察署、神奈川県くらし安全交通課の協力を得て、開催します。	（実施時期） 年間３回 （５月・１０月・２月開催予定）

事業名	目的・内容等	実施時期・回数

事業名	目的・内容等	実施時期・回数

事業名	目的・内容等	実施時期・回数

（様式4）

自主事業別計画書【介護予防事業】

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【介護予防事業】 生活習慣病講座	（目的） 糖尿病、高血圧など生活習慣病について理解し、健康な日常生活を目指します。 （概要） 横浜市港南台地域ケアプラザ又は港南区高齢・障害支援課の協力を得て実施します。	（実施時期） 年２回 （７月・１０月予定） （回数） 未定

事業名		実施時期・回数

事業名	目的・内容等	実施時期・回数

事業名	目的・内容等	実施時期・回数

（様式4）

自主事業別計画書【蓬莱荘のふれあい事業①】

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【蓬莱荘のふれあい事業】 「蓬莱荘の映画会」	（目的） 評判だった映画、もう一度見たい映画を上映します。 （内容） 邦画だけでなく洋画も。	（実施時期） 9月、1月 （回数） 年2回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【蓬莱荘のふれあい事業】 春のふれあい祭り」	（目的） カラオケと踊りの演芸大会を中心として、春の囲碁・将棋大会も併せて行います。 （内容） カラオケや踊りの日頃の成果を、大広間の舞台で発表して、利用者相互の交流と親睦を深めます。	（実施時期） 4月

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【蓬莱荘のふれあい事業】 「七夕の集い」	（目的） 「七夕の日」に合わせ、利用者の願いごとを短冊に書いて笹に結びます。大広間ではイベントを開催します。 （内容） 純真な気持ちで、楽しく1日を有意義に過ごします。	（実施時期） 7月7日

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【蓬莱荘のふれあい事業】 「敬老の日の集い」	（目的） 高齢者の、長年にわたる社会的貢献に敬意を表す日、楽しい催し物で一日ゆっくりと過ごします。 （内容） 楽しいプログラムを企画します。	（実施時期） 9月の「敬老の日」

（様式4）

自主事業別計画書【蓬莱荘のふれあい事業②】

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【蓬莱荘のふれあい事業】 「秋のふれあい祭り」	（目的） 「趣味の教室」修了者やクラブ活動の学習成果の発表の「場」と「機会」を提供することにより、利用者相互の交流と親睦を図ります。また、大広間においても演芸大会を開催し、歌や踊りの日頃の成果を披露します。 （内容） 講座内容に合わせて「作品展」「発表会」を館内廊下の壁やロビーに展示し、「茶会」及び囲碁・将棋大会、カラオケと踊りの発表会を大広間で開催します。 なお、事業を充実させるため、地域自治会・子供会と連携して実施します。	（実施時期） １０月下旬 （回数） 年１回 作品展　　２日間 発表会　　２日間

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【蓬莱荘のふれあい事業】 「蓬莱荘昼のクリスマス」	（目的） 12月24日、クリスマスイブ。職員と利用者が一体となりクリスマスを楽しみます。 （内容） 舞台では催し物が披露され、サンタに扮した職員がプレゼントを利用者に配り、一日を職員と共に楽しみます。	（実施時期） 12月24日

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【蓬莱荘のふれあい事業】 「蓬莱荘の豆撒き 一節分の日一」	（目的） 利用者が一年を元気で過ごすことができることを念じて、「蓬莱荘」の豆撒きを行い、高齢者に一日楽しく過ごしていただきます。 （内容） 大広間舞台では催し物が出され、その後、スタッフが扮する福男が、ついなの豆を撒き、利用者と職員が一日楽しく過ごします。	（実施時期） 「節分の日」

事業名	目的・内容等	実施時期・回数

（様式4）

自主事業別計画書【世代間交流事業】

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【世代間交流事業】 「おにぎり販売等」臨時売店支援事業	（目的） 蓬莱荘近隣の地域には、障害者地域作業所が３箇所あります。この作業所に通所する人たちの、社会参加を促進すると共に、利用者の利便を図り、利用者との（地域）交流を深めることを目的として、臨時売店を開設します。 （内容） 毎週、月曜日から木曜日の４日間、蓬莱荘内で、地域作業所が、おにぎりや炊き込みご飯などを、利用者に販売します。	（実施時期） 週４日（月、火、水、木） （支援事業所） ・知的障害者福祉ホーム　ひまわり ・知的障害者地域作業所第２ひまわり ・精神障害者地域活動支援センターパステル

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【世代間交流事業】 「福祉体験」実習生受入れ事業	（目的） 若い看護専門学校実習生の受入れを行い、高齢者との交流・相互理解を図ります。 （内容） 大広間やクラブ活動の場において、高齢者と実習生が、生き方・人生観などについて話し合い、交流を図る中で、高齢者の生きがいを支援します。	（実施時期） 年２回 （秋、冬） （受入学校） ・神奈川県立衛生看護専門学校 ・市病院協会看護専門学校 ・昭和大学

事業名	目的・内容等	実施時期・回数

事業名	目的・内容等	実施時期・回数

平成24年度収支予算書

施設名　横浜市蓬莱荘

収入の部

（単位：円）

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	75,554,000				0	横浜市より
利用料金収入	0				0	
自主事業収入	130,000				0	
雑入	144,000				0	
印刷代					0	
自動販売機手数料	144,000				0	
その他（　　）					0	
その他（　　）					0	
繰越金					0	
収入合計	75,828,000				0	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	25,752,000				0	
給与・賃金	21,745,000				0	
社会保険料	1,976,000				0	
通勤手当	1,759,000				0	
健康診断費	45,000				0	
勤労者福祉共済掛金等	227,000				0	
事務費	4,728,000				0	
旅費	50,000				0	
消耗品費	1,598,000				0	ボイラー用清缶剤、コピーインク等
会議賄費	5,000				0	
印刷製本費	235,000				0	コピー機使用料
通信費	415,000				0	
使用料及び賃借料	120,000				0	カラオケ機器2台分賃借料
備品購入費	300,000				0	
図書購入費	0				0	
施設賠償責任保険	55,000				0	
職員等研修費	488,000				0	
振込手数料	0				0	
リース料	820,000				0	コピー機、リソグラフ印刷機リース料
手数料	385,000				0	
地域協力費	0				0	
その他	257,000				0	お茶代、会費、参加費等
事業費	2,182,000				0	
自主事業費	2,002,000				0	趣味の教室等
その他事業	180,000				0	
管理費	43,156,000				0	
光熱水費	30,235,000				0	
電気料金	2,800,000				0	
ガス料金	12,685,000				0	
水道料金	14,750,000				0	
清掃費	2,156,000				0	
修繕費	1,921,000				0	建物等劣化に伴う修繕費
機械警備費	334,000				0	
設備保全費	8,510,000				0	
空調衛生設備保守	380,000				0	
消防設備保守	55,000				0	
電気設備等保守	4,981,000				0	
害虫駆除清掃保守	33,000				0	
その他保全費	3,061,000				0	
共益費	0				0	
公租公課	10,000				0	
事務経費	0				0	
支出合計	75,828,000				0	
差引	0				0	